

このニュースレターでは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。ぜひ、学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

北海道指定文化財

平成24年3月に指定された2件の有形文化財を紹介します。

1 大麻3遺跡出土の土偶

- ・江別市大麻3遺跡から重なった状態で出土した縄文時代晩期に属するほぼ完全な形の2点の土偶です。
- ・縄文時代の遺跡においては、複数の土偶が出土することはありますが、完全な形で重なった 状態での出土は我が国で唯一のものです。
- ・江別市郷土資料館(江別市緑町西1丁目38)で展示中です。





土偶出土状況 写真提供:江別市教育委員会

左: 土偶(大) 右: 土偶(小)

2 二風谷遺跡群出土品

- ・平取町字二風谷にある3か所(ユオイチャシ跡・ポロモイチャシ跡・二風谷遺跡)の遺跡の発掘調査で発見された資料です。
- ・この出土品は、絵唐津の大皿・中国明代後半のお椀(わん)などの陶磁器、鉄鍋・刀・山刀・刀子などの鉄製品、装身具に使用されたガラス玉・銅銭など、北海道の15世紀から17世紀の生活実態を良好に示しています。
- ・沙流川歴史館(平取町字二風谷227-2)で一部展示中です。







銵

※(財)北海道埋蔵文化財センター15周年記念誌『遺跡が語る北海道の歴史』から

国登録文化財

国においては、平成8年度から指定文化財のほかに新たに「文化財登録制度」が導入されました。

北海道では、現在120件の登録文化財があります。

その中から、平成24年4月に答申され、近日中に登録予定の「博物館網走監獄庁舎など7件」 を紹介します。

博物館網走監獄庁舎など7件

- ・明治45年に建築され、網走刑務所から博物館網走監獄に移築されて公開されている建造物です。明治時代における庁舎建築の良好な例として登録になりました。
- ・博物館網走監獄で公開中です。



博物館網走監獄庁舎

博物館網走監獄煉瓦造り独居房



博物館網走監獄鏡橋入口哨舎

博物館網走監獄裏門

北海道教育委員会では、道内の文化財についての情報を、次のホームページで公開しています。また、 文化庁では全国の文化財のデータベースを公開しており、全国の文化財情報を検索することができます。 道内の文化財の情報も多数掲載されていますので、皆さんの身近にある文化財を見つけてみましょう。

- ◇ 北海道教育委員会文化財・博物館課「北海道の文化財」 http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bns/bun-hogo.htm
- ◇ 文化庁「文化遺産オンライン」 http://bunka.nii.ac.jp/Index.do

文化財ニュースレター 文化財まる知ナビ No.13

発行 平成24年6月4日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

〔お問い合わせはこちらへ〕 電話 011-231-4111 (内線) 35-620 メール kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp